

おおきなシャボン玉をつくろう

●いるもの●

- 綿のひも・・・太さ3mm～5mmを1mくらい
- さいばしなどの棒・・・2本
- キュキュット・・・50ml
- 水・・・400ml
- 500mlのペットボトル
- わごむ・・・2本
- PVA入り洗濯のり・・・50ml
- 計量カップ
- 洗面器やボウル



ワンポイント

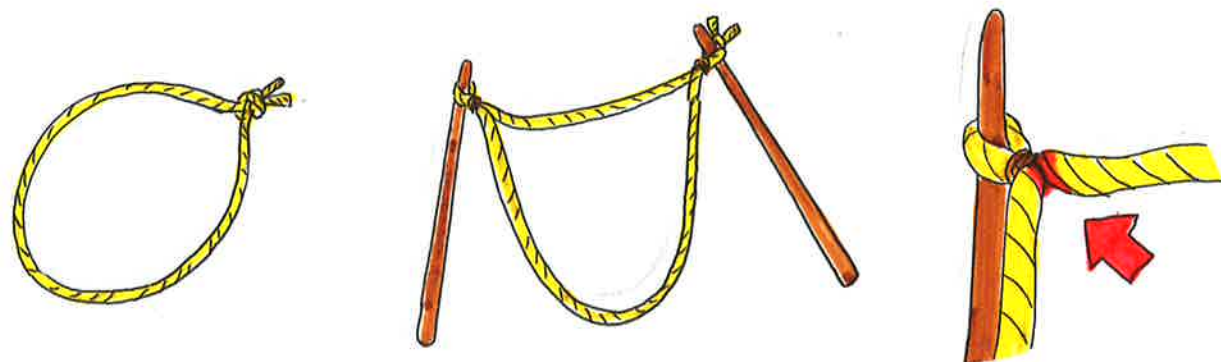
食器洗い洗剤の中でも界面活性剤が多く含まれている、
キュキュットやジョイなどの泡もちがいい洗剤がシャボン液に向いています。

ワンポイント

長いさいばしがなくても、割りばしでも充分使えます。
シャボン玉をより大きくしたいときは、棒も紐も長くする必要があります。

●棒にひもをつける●

- 綿のひもは、あらかじめ中性洗剤でよくもみ洗いをして、
シャボン液を含みやすくしておきます。
- 1mくらいのひもを結んで、輪をつくります。
- 輪の3分の1くらいの長さで紐を棒にくくりまわします。
わごむを使うとかんたんです。
※矢印で赤く示している部分のひも同士が、みっちゃくしていることが大切です。



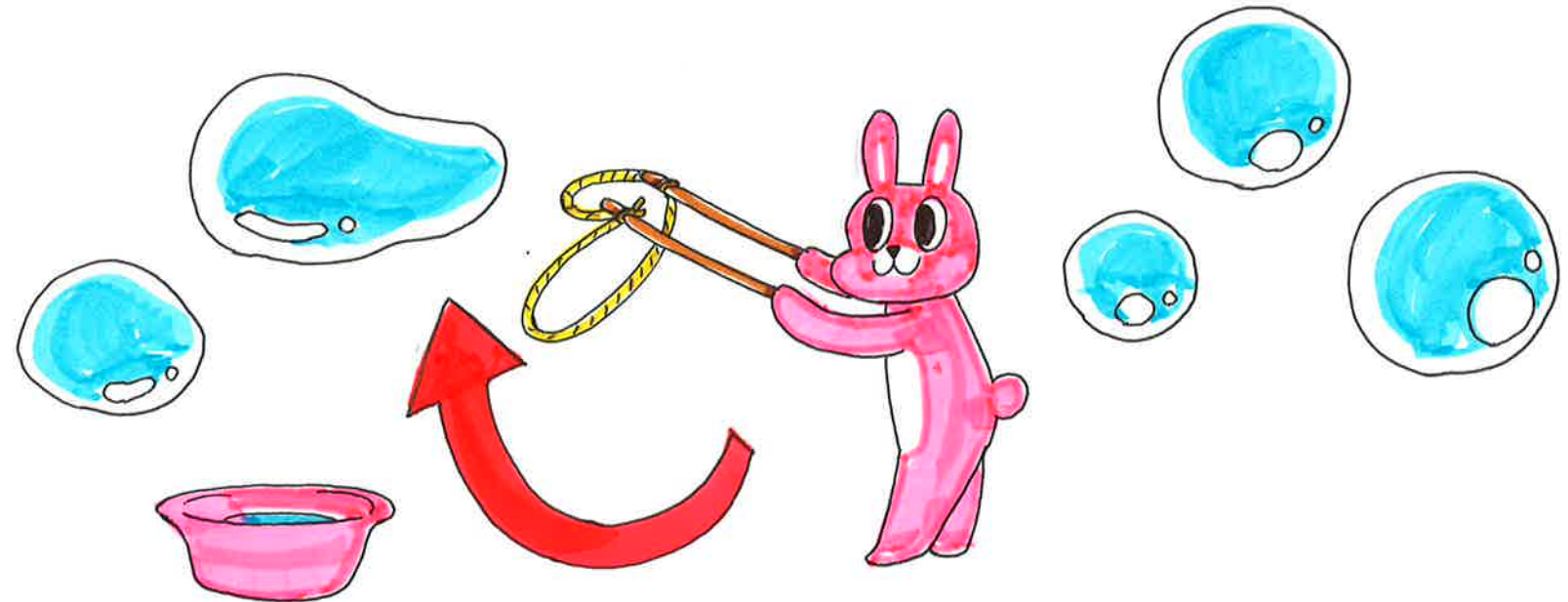
●シャボン液をつくる●

- 計量カップで量って、
キュキュットと洗濯のりをペットボトルに入れ、まぜます。
- 泡がたたないようにそっと水をそそいでまぜれば、完成です！
寒い日など、のりが溶けにくいときは、
水ではなくお湯をそそぐとすぐに混ざります。



ワンポイント

乾燥している日は、シャボン玉がわれやすくなるので、シャボン液にグラニュー糖を小さじ1くわえると、
保湿効果がありシャボン玉がわれにくくなります。



ワンポイント

液を洗面器などの入れ物にうつし、ひもつき棒のひもを、たっぴりと液につけ、
下から上へ、少し円を描くようにすると、うまくとばせますよ！

ワンポイント

人や洗濯ものなどにシャボン玉が当たらない広いところで楽しんでね！